事例No.	1366
公表年度	R3
団体の属性	中核市
団体名	青森県青森市

事例区分	一般行政

タグ	・税財政 ・EBPM ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	森林整備

事例内容・タイトル

森林経営管理制度による森林整備の推進

出典

森林環境譲与税の令和２年度取組事例集（令和３年１２月）

青森県　青森市（森林経営管理制度による森林整備の推進）

- 青森市は、総面積の約７０％を森林が占めており、人工林の齢級構成は４０～５０年生がピークで本格的な主伐期を迎えていることから、将来にわたって森林資源を循環利用していくことが重要となっている。
- そのため、森林環境譲与税を活用して人工林の森林整備を効率的に進めていけるよう、令和２年度においては、現在の林地台帳に、樹種、樹齢、施業履歴等の情報を追加し、より森林の状況が把握できるよう森林情報の整備を行ったほか、森林所有者に対して、森林の管理の状況や今後の管理の見通しなどについての経営管理意向調査を実施した。
- 林地台帳の再整備により、意向調査対象森林を抽出し、年次計画を立てたことから、翌年度以降、計画的に森林経営管理制度に基づく取組を推進する。

□ 事業内容

1　意向調査準備支援業務

- 林地台帳に、所有者の情報の更新のほか、樹種・樹齢・施業履歴等の情報を追加し、森林情報の整備を実施。

【事　業　費】7,723千円（全額譲与税）

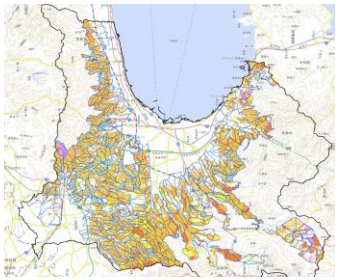
【実　　績】森林整備計画対象森林　26,384ha

2　意向調査業務

- 私有林人工林の所有者（４７７筆、２３４人）を対象に、今後の経営管理についての意向調査を実施。

【事　業　費】1,643千円（全額譲与税）

【実　　績】意向調査面積　197ha

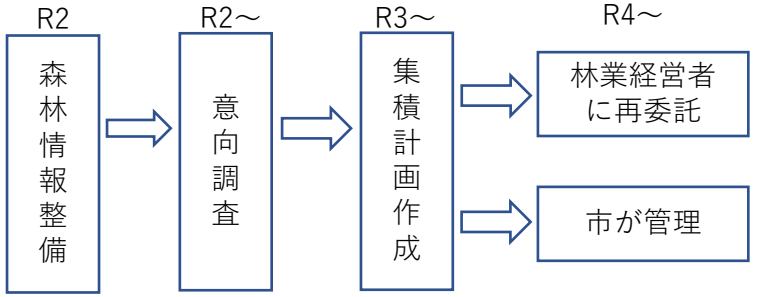


（事業１：意向調査準備支援業務）



（事業２：意向調査説明会の状況）

□ 事業スキーム



□ 工夫・留意した点

- 森林所有者に制度を理解していただくため、ホームページで制度をＰＲし、意向調査実施地域では、制度の理解及び回答率向上のため、地元説明会を開催した。

◇ 基礎データ

①令和２年度譲与額	59,472千円
②私有林人工林面積（※１）	7,374ha
③林野率（※２）	69%
④人口（※３）	287,648人
⑤林業就業者数（※３）	175人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、
※２：「2015農林業センサス」より、※３：「H27年国勢調査」より